

# 一般質問発言通告書

平成 29 年 2 月 15 日  
午 時 分受付  
(通告書 2 枚 )No.1

下記のとおり、発言しますから通告します。

平成 29 年 2 月 15 日

つくば市議会議長 様

つくば市議会議員 小森谷佐弥香 印

質問事項	要 旨	答弁者
1. 地域コミュニティの形成について	<p>平成 23 年、つくば市は生涯学習の拠点としてだけでなく、地域コミュニティを形成していく場として、公民館から地域交流センターへと変革させました。</p> <p>その道のりと運営の基本を示した『つくば市地域交流センター基本計画』は平成 23 年度～平成 27 年度の 5 年計画がすでに終了しており、これまでの評価や今後の進捗が市民からはよく見えない状況です。</p> <p>また、現在 T X 沿線地区は人口の増加が著しく、地域のつながりづくりが課題になっています。とくに、つながりをつくる場として地域交流センターに代表されるコミュニティ施設の不足が以前から言われております。</p> <p>そこで以下について伺います。</p> <p>(1) 地域コミュニティ形成の推進についての見解</p> <p>(2) 地域交流センター基本計画の検証</p> <p>(3) T X 沿線地区のコミュニティ施設のあり方の調査・研究の進捗</p> <p>(4) T X 沿線地区へのコミュニティ施設新規設置の進め方</p>	市長 担当部長

2. 放課後のこどもの居場所について	<p>つくば市では児童館が近くにあるかないかで、児童の放課後の環境は全く違ってきます。児童館は、親の就労に関係なく児童が地域で過ごせる居場所となっていますが、児童館がない場合は、保護者の就労等によりこどもの面倒をみることができない家庭が、厳しい条件をクリアして児童クラブに入会しなければ、居場所の確保ができない状況です。その上、保護者は仕事をしながら児童クラブも運営しなければなりません。そこでひとつの解決策として、12月議会では放課後子ども総合プランについて提案しました。</p> <p>以下について伺います。</p>	市長 教育長 担当部長
	<p>(1) 放課後のこどもの居場所づくりについての見解</p> <p>(2) 市長から答弁のあった公設民営児童クラブの公営化について</p> <p>ア. 当面の取り組み</p> <p>イ. 公営化に向けて移行期間の支援をどうしていくのか</p> <p>(3) 児童クラブでは指導員の確保に苦勞しているが、改善策について</p>	

一般質問を行うに当たっては、明確な答弁を求めため、会議規則第52条編注1のとおり、通告書に発言の要旨等を読んで分かる程度の具体的内容を記入されるようお願いします。